1．　件名：第 40 回 JANSI 定例情報交換会

2．　日時：令和 3 年 6 月 14 日（月）10:00～12:00

3．　場所：原子力規制庁　8階会議室（全参加者 TV 会議システムを利用）

4．　出席者

原子力規制庁(NRA)　原子力規制企画・基盤課　片岡専門職、飛田専門職、飯田係員

原子力安全推進協会(JANSI)　システム基盤部長　他 4 名

5．　要旨

1）JANSI からの情報提供等

- 最近のスクリーニング活動状況報告：
  配布資料 1 を用い、JANSI から米国 NRC 一般情報及び IAEA 事象報告等の最近の事例のスクリーニング結果が報告された。
- 国内外の事故・トラブルに係る情報に関する質問事項への回答：
  配付資料 2 を用い、JANSI から最近の事故・トラブル情報に係る NRA 質問に対する回答が示された。

2）その他

- 国内外の事故・トラブル情報に関する意見交換：
  NRA から美浜 3 号機の運転上の制限の逸脱の事例(非常用 DG 冷却用海水ポンプの自動停止)を提示し、海水ポンプのさらなる信頼性向上やリスクについて JANSI と議論及び意見交換を行った。JANSI から、海水ポンプを自動で停止させる運用の理由として、ポンプの永久故障を避けることを最優先している旨の説明があった。原因となった潤滑水量計の信頼性については、本事例のような事象が再発するようなら事業者に対策を求める旨の説明があった。また、世界最高水準の安全性(エクセレンス)追求の一環として、海水系のさらなる信頼性向上のための自主的取り組みが続けられているとの説明があった。

6．　配布資料

[1]　JANSI におけるスクリーニング状況全般（資料 1）

[2]　定例情報交換会御質問事項への回答（資料 2）